

整理番号 27

政務活動費 領収書等貼付用紙

経費区分 (該当する経費の 番号を○で囲む)	【調査研究・政策立案活動費】
	① 調査研究費 ② グループ活動費
	【広聴・広報活動費】
	3: 広聴費 4: 要請・陳情等活動費 5: 広報費
	【経常的経費】
	6: 人件費 7: 事務所費 8: 事務費 9: 資料購入・作成費 10: 交通費

支出年月日	令和6年3月18日	支出額	31,596 円
※ 政務活動費を充当した金額を記載			

使途	視察旅費 ※使途基準の「主な例」を参考に記載
----	---------------------------

領収書等貼付欄	無所属改革の会 狭山支部	支払先 (株) ミュキトラベル
---------	--------------	-----------------

動物議連視察旅費
として

31,596円

([REDACTED] を除く)

令和6年2月7日～2月8日分

※ 領収書は重ねて貼付しないこと。
 ※ 領収書を貼るスペースが足りない場合は、別紙を使用すること。
 (別紙には整理番号(枝番)を付すこと。)

※ 領収書等には、①年月日、②金額、③使途(「ただし、〇〇代として」など何に支出されたか分かるような記載)、④発行者、⑤宛名が記載されていること(一部記載がない場合は、余白に補記すること)。
 ※ 按分した場合は、積算方法を余白に記入すること。

動物議連視察費用明細(全行程参加者)

	金額(円)
大型バス借り上げ代(2月7日)	8,000
大型バス借り上げ代(2月8日)	8,470
有料道路通行料金(戸田東~川口JCT第二~ 首都高東北道接続~浜川崎)	313
有料道路通行料金(東名川崎~富士)	516
有料道路通行料金(新富士~東京(上り)~首 都高東名接続~浦和南)	778
駐車料金(アパホテル富士中央)	176
宿泊代(アパホテル富士中央)	9,700
乗務員・宿泊代(1泊2食)	588
添乗員経費	1,833
旅行業務取扱手数料	1,222
合計	37,576



 除く

領 収 証

No. 3170

県議会議員
中川 浩

様

6 年 3 月 18 日

¥ 37,576-

上記の金額正に領収いたしました。

但し

動物議連視察旅費



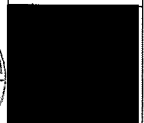
(株)ミユキトラベル

T6030001043535 〒362-0063

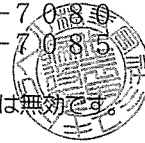
埼玉県知事登録旅行 第3-923号 埼玉県上尾市小泉四丁目19番地14

TEL. 048-780-7080
FAX. 048-780-7085

取扱者



領収個所名、領収者印の無いもの及び金額訂正のものは無効です。



視察行程表・報告書

2024年2月7～8日

埼玉県議会動物と共生する社会を推進する議員連盟

2月7日

午前9時25分 埼玉県議会議事堂集合。貸し切りバスで移動

13:00～15:00 **【視察】川崎市動物愛護センター(ANIMAMALLかわさき)**

昭和49年 飼犬管理センターを開設。平成31年 センターを総工費10億円余をかけ新設。年間運営費1億円余。

獣医師13人・看護師4人。来館者数 コロナ以前に2万人突破、最近
は一日あたり平均67人。地域に根差している感があります。

多様な主体との連携・協働の推進

ボランティア

- かわさき犬・猫愛護ボランティア (現在約150人)
 - ・普段の自発的な活動、市のイベント等に協力

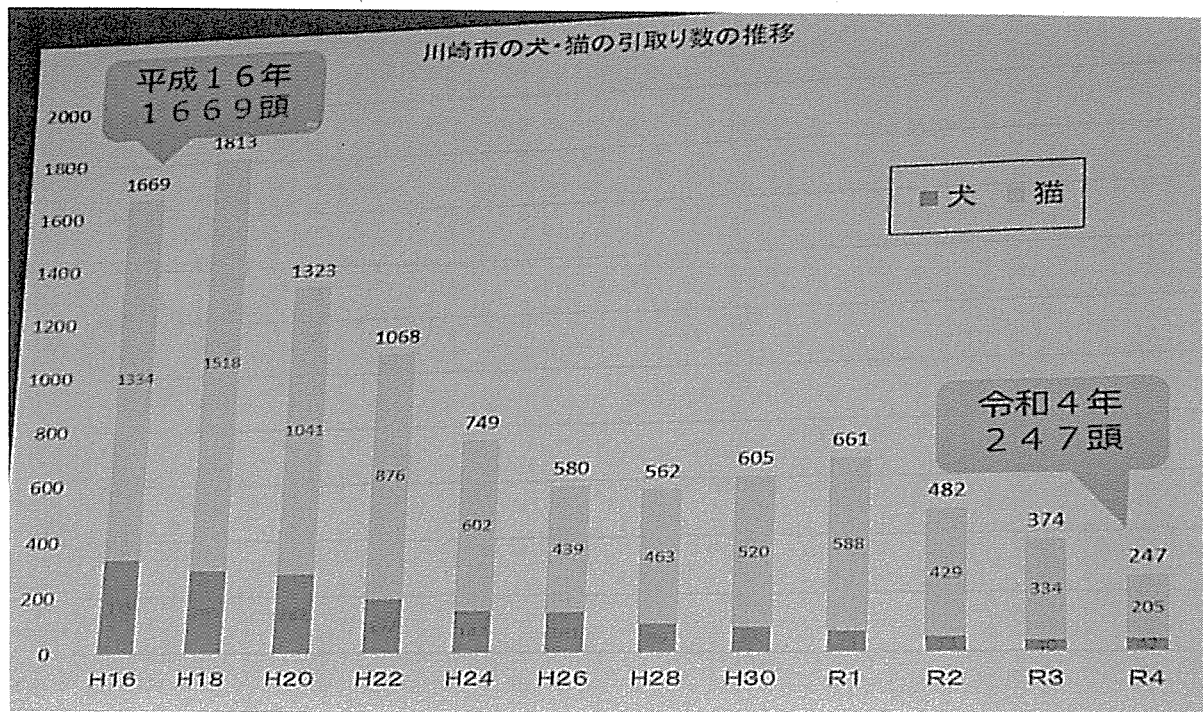
- ・センターの業務支援ボランティア 6グループ (R6.1現在)
 - *いのち・MIRAI教室等支援ボランティア (9人)
 - *啓発物作成ボランティア (5人)
 - *成猫飼養管理支援ボランティア (8人)
 - *成犬飼養管理支援ボランティア (5人)
 - *譲渡会運営支援ボランティア (11人)
 - *植栽等清掃支援ボランティア (1人)

- 子猫飼養管理支援ボランティア (10人)
 - 川崎市近郊在住者からも募集

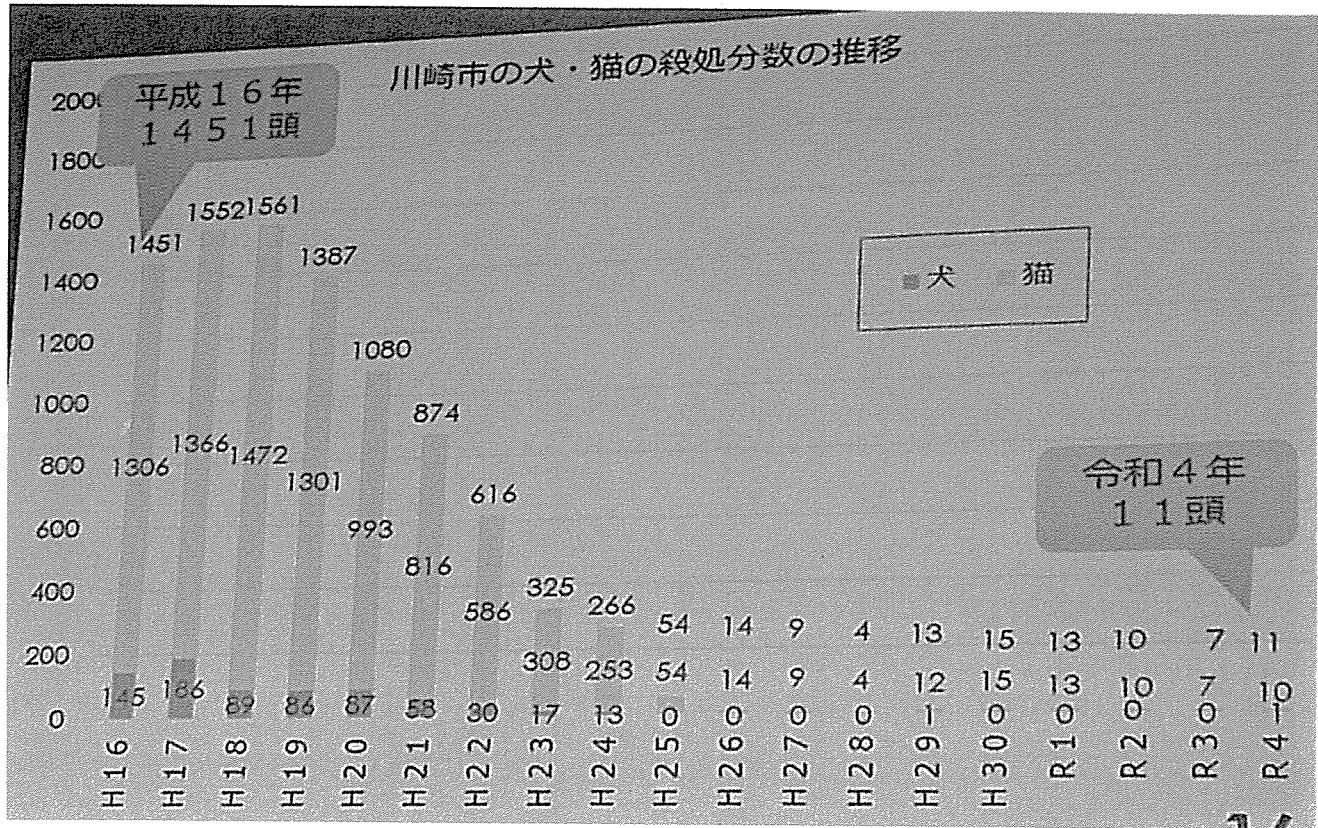
- 登録譲渡団体 (34団体)



川崎市 犬・猫 引き取り数の推移



川崎市 犬・猫 殺処分数の推移



平成25年以降 犬処分 8年間ゼロ、猫は令和4年11頭まで減少

個人的に、保護猫の譲渡活動について質問させて頂きました。

行政が作成したポスターと思えない譲渡会（定例）



視察終了後、貸し切りバスで、宿泊先 富士市のアパホテル富士中央へ。

2月8日 9:15 ホテルを出発

富士宮市 10:00 12:00 **【視察】日本盲導犬総合センター(富士
ハーネス)**

盲導犬の埼玉県民利用46匹・介助犬3・聴導犬4。

全国的に、日本盲導犬協会では年間生まれる犬は百匹くらいだが、盲導犬になれるのは3～4割（それ以外の子は家庭に譲渡）。家庭・社会を経験する為、2ヶ月から家庭に預ける。訓練は1才から1年間くらいで、早いと8ヶ月で。昔はシェパードだった。



段差に人が行こうとする場合、盲導犬が止めている実演を会場ですて下さいました。

16:30頃 議事堂到着 解散。帰宅。